

# つなぐ



＜設立状況(R3.10.1) 全41地区中＞

まちづくり協議会 29(31 地区)

まちづくり協議会準備会 0( 0 地区)

Vol. 39

発行：松山市役所 まちづくり推進課 TEL: (089) 948-6963 FAX: (089) 934-1821

H P : <http://www.city.matsuyama.ehime.jp/shisei/machizukuri/chiikicomunity/tikudayori.html>

Facebook : <https://www.facebook.com/machijoho>

Facebook まちづくり協議会情報局



## 和田重次郎顕彰碑 イルミネーションライトアップ



### 素鷲地区 まちづくり協議会

※昨年度の写真です。

今年も  
準備始めてます！



～愛媛が生んだ探検家  
和田重次郎～  
素鷲地区（日の出町）で  
育ち、17歳でアラスカに渡  
ります。そこで大ぞりを使  
って金鉱を発見し、未開発  
の土地の地図を作成するな  
ど、アラスカでは知らぬ者  
がいないほど、大きな功績  
を残しました。アラスカに  
いる間も、終生松山の母親  
に手紙を送り、送金を続け  
家族思いであったと言われ  
ています。



昨年度の点灯式当日

素鷲地区まちづくり協議会では、今年度もイルミネーションを12月に実施することが決まりました！  
素鷲まち協は、昨年度の令和2年7月6日に発足し、立ち上げの年の冬に新型コロナウイルス感染症拡大収束の願いを込めて、石手川緑地公園（日の出町）の和田重次郎顕彰碑をイルミネーションでライトアップしました。前回は、クリスマスの少し前、12月20日から約1か月午後6時～9時の間で点灯しました。  
今年度のライトアップの期間や時間など、詳細が決まりましたら、まちづくり推進課フェイスブック「まちづくり協議会情報局」に情報を掲載する予定です。楽しみにしていてください。  
顕彰碑の東側には駐車場がありますので、近くにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

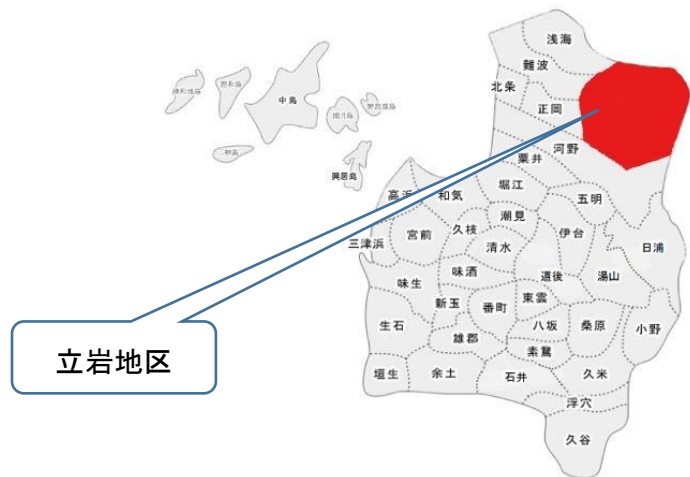


# まち協設立地区紹介コーナー

## 立岩地区まちづくり協議会

面積：34.22km<sup>2</sup>  
 人口：739人  
 世帯数：362世帯  
 ※R3.9.1現在

立岩地区は、高縄山の北側、立岩川の流域にあり、豊かな自然に囲まれたのどかな地区です。山間部を開墾した田畑が多くあり、主に米や野菜、かんきつ類などの農産業や林業が主要産業です。



立岩地区

## 地区の見どころ

### ◎高縄山麓市場

毎月第四日曜日に、地元で採れた野菜や果物などを販売しています。つきたての台唐（だいがら）もちや、冬のしし肉うどんはその場で食べることができるので、ぜひ会場で温かいうちにお召し上がりください。

### ◎つつじ

立岩小学校そばの貫之山（つらゆきさん）の約2,000本のつつじは、4月下旬から5月上旬が見ごろです。年間を通じて公民館や区長会、まち協など地域みなさんで手入れをしています。



【しし肉うどん】



【貫之山つつじ】

## 活動内容の一例



### ◎SDGs

松山市SDGs推進協議会に入会し、持続可能な社会の実現に向けて、地域で取り組むことができる活動を模索しています。令和3年8月には、立岩子ども会議の中でSDGsについての勉強会を実施しました。



### ◎まちづくり通信・まち協情報

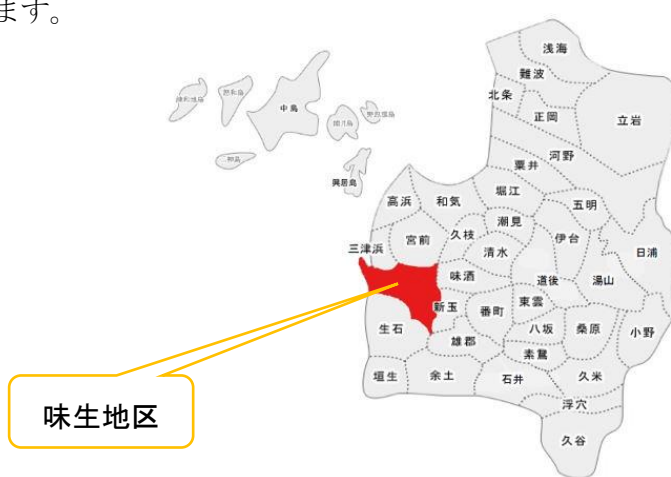
定期的に発行している「まちづくり通信」に加え、立岩まち協では毎月「まち協情報」も発行しています。速報である「まち協情報」は、多い月には4回以上発行し、公民館や小学校、郵便局などに置いています。



## 味生地区まちづくり協議会

面積：7.26km<sup>2</sup>  
 人口：26,453人  
 世帯数：11,489世帯  
 ※R3.9.1現在

味生地区は、松山の考古資料を展示する松山市考古館があり、古くからの神社や寺院が多く残る地区です。学校も多く、文化と教育が充実した地区で、山や公園の緑もたくさんある閑静な住宅地が広がります。



味生地区

## 活動内容の一例



### ◎真情橋案内版と周辺の清掃活動

津田中学校の生徒と協力して、真情橋（まごころばし）の案内板と付近の道路の清掃を行っています。こうした活動が地元愛を育み、世代間交流の場となるようにと願って実施しています。



### ◎安全で安心して暮らせるまちづくり

味生地区自主防災連合会の活動に生活安心部が協力し、防災用品の備蓄支援を行い、災害時に避難場所で安心して過ごせるように備えています。年に数回実施する通学路の安全点検では、各種団体の皆さんと危険箇所の確認と改善策を共有しています。



# 好評連載中！

## 地区の見どころ

### ◎南斎院町の長屋門のまちなみ

大名の武家屋敷門の流れをくむ長屋門を持つ住宅が5軒連なっており、時代を越えて現代のまちなみとして残っています。長屋門と一体となっている全面の水田の広がりを含めて、貴重な景観です。

### ◎伝統文化の継承

秋祭りの獅子舞をはじめ、夏の地蔵祭りや旧暦10月の亥の子など、昔からの素晴らしい文化が引き継がれています。コロナが収束したら、町内それぞれの威勢のいい太鼓と獅子舞は、ぜひ一度ご覧ください。



【長屋門】



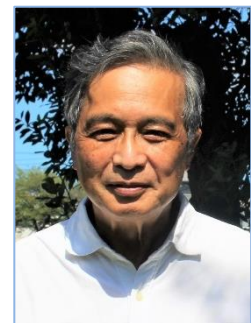
【亥の子の様子】



今年も早いもので、あつという間に秋ですね。6月頃に地域の子どもたちと稲を植えた堀江まちコミ、正岡まち協、河野まち協の稲穂も実り、10月になって収穫の時期を迎えています。田植えや稲刈り、そして収穫したお米を食べることは、子どもたちにとって、とても貴重な経験になるはずです。また、まち協以外にも地域では多くの方々が、子どもたちにお米作り体験の場を提供してくださっています。おいしいお米が食べられるのもこうして多くの方々のご尽力があるからですね。お米1粒1粒を大切にいただきます。

## 第37回 まちづくりで輝く人 地域で活躍している人を紹介します

素鷲地区まちづくり協議会  
環境・地域振興部長  
上岡 幹夫さん



今回の表紙を飾った「イルミネーション」の実施で尽力した、上岡幹夫さんを紹介します。

趣味  
動画の編集・作成。  
今後、素鷲が舞台の  
作品を制作し、発表  
したい！

【素鷲地区はどのようなところですか？】  
石手川の中流に位置し、七つの橋で松山市の中心街と結ばれています。歴史は古く、数多くの史跡や文化財があります。また、和田重次郎や野村朱熹洞等多くの偉人を輩出している歴史と文化の薫るまちです。

【どのような活動に取り組まれていますか？】

令和2年度7月にまちづくり協議会が発足した矢先の新型コロナウイルスの影響で、多くの事業が中止、延期になりました。その中で石手川緑地公園をイルミネーションで飾り付けたところ、多くの住民の方に見に来ていただき、好評を博しました。一刻も早くコロナが収束して、様々な事業を展開していきたいです。

【活動する中で良かったことや苦労したこと。】

イルミネーションでは、多くの住民の方から寄付を提供していただき、また飾り付けの手伝いまで感謝しました。まちづくりは、1人でできるものではありません。地域住民が力を合わせて一体となって築き上げるものだということを実感しました。

【今後の目標や抱負を教えてください。】

イルミネーションをさらにバージョンアップしたいですね。素鷲まち協では、各部が連携しながら、様々な事業を実施しています。これらの活動を通して素鷲地区の魅力がさらに増し、住民の方々が素鷲に住んでいることを誇りに思えるような、笑顔あふれるまちづくりを目指していきます。